

お子さま向けお楽しみコーナー

オープンハウスの会場では、松ぼっくりやどんぐりを使った手作り表札や紙の大蛇の工作キットをお配りしました。

また、事前に配布した「樹木クイズ」の答え合わせをして、ご回答いただいた皆様に景品を選んでいただきました。



■地域の方や区職員で拾ったどんぐりや松ぼっくり。「どれで作ろうかなあ〜」沢山のどんぐりからお気に入りを選んでいただきました。

愛称の応募結果を発表しました！

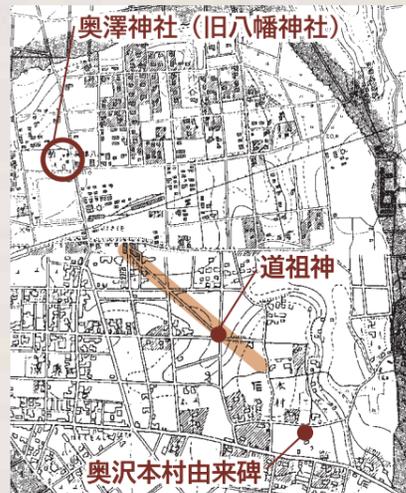
～奥沢駅と奥沢子安公園方面を結ぶ道～

界わいニュース第6号の配布(令和2年12月)に合わせ、「奥沢駅と奥沢子安公園方面を結ぶ道」の愛称名を募集したところ、134件のご提案をいただきました。ありがとうございました。

オープンハウスでは愛称案を発表し、「いいな、素敵だな」と思った案に対してご意見をいただきました。

今後も、地域の皆様のご意見をうかがいながら愛称名を決定する予定です。

■昭和初期の奥沢駅と奥沢子安公園方面を結ぶ道



出典：世田谷古地図 昭和4年

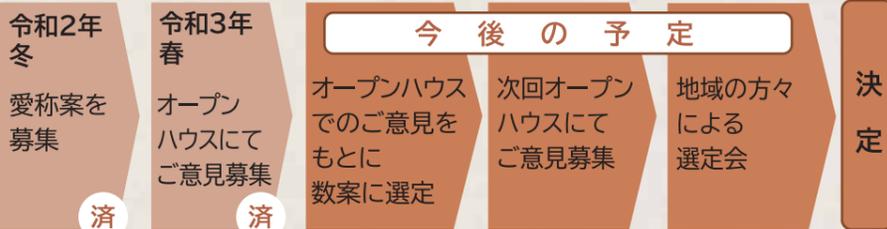
■上空から見ると・・・



■沢山のご意見をいただきました。



<愛称決定までの流れ>



愛称案はこちらからご覧ください！



今後の予定

今後第2回「オープンハウス」を開催し、「界わい形成地区」の具体的な内容等を地域の皆様へお示しし、ご意見をいただく予定です。

今後も、地域の皆様と一緒に検討を進めていきます！



問い合わせ先

世田谷区 都市整備政策部 都市デザイン課
電話03-6432-7153 ファクシミリ03-6432-7996

奥沢 風景づくり 検索

奥沢の風景づくりの取組みは、区のホームページで公開しています。

奥沢の風景を考える

発行日：令和3年7月
発行：世田谷区都市整備政策部
都市デザイン課

奥沢界わいニュース

【第8号】

奥沢の風景を考える オープンハウス
—奥沢1～3丁目の界わい形成地区に向けて—

開催
しました！

令和3年2月26日(金)、27日(土)と、3月5日(金)、6日(土)に、「奥沢の風景を考える オープンハウス—奥沢1～3丁目の界わい形成地区に向けて—」を開催しました。

「オープンハウス」では、パネル展示やスタッフの説明により、これまで「奥沢交和会」、「NPO 土とみどりを守る会」及び区職員によって検討してきた「奥沢1～3丁目界わい形成地区」のイメージを地区の皆様へお示しました。

4日間で約130名の方々にご来場いただき、「奥沢の風景づくり」や「界わい形成地区」について、じっくりと語り合いました。



「奥沢の風景を考えるオープンハウス」ご来場ありがとうございました

梅雨が明けて、奥沢のまちの樹々が一層美しい季節となりました。

春に開催いたしました「奥沢の風景を考えるオープンハウス」へは、大勢の皆様がたにご来場をいただきまして、ありがとうございました。オープンハウスでは、皆様と進めてまいりました風景づくりや、現在検討しております「界わい形成地区」のイメージをお示ししました。ご来場いただいた皆様とのお話をさせていただき、幅広い世代の方がたから多くのご意見を頂戴いたしました。一部ではありますが、今回の「奥沢界わいニュース」で、ご紹介をさせていただきます。いただきましたご意見を踏まえ、さらに検討を進めてまいります。



奥沢交和会 理事長 塩谷 良一

これまで皆様と育てられてきた奥沢の魅力な風景は、時代とともに少しずつ変化し続けております。新しい風景も、私たち一人ひとりの意識と工夫により、奥沢らしさが継承され愛着のあるものとなるのではと考えます。

私たちの手で「奥沢」の魅力な風景を、守り育て次世代へ引き継ぐため、引き続き皆様とご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



1分でわかる オープン ハウス

展示の概要と、当日の様子をご紹介します。



オープンハウスは展示形式の説明会・意見交換会。コロナ禍のため、パネル展示を見ていただきながら、ご説明させていただきました。



地域の皆様（奥沢交和会、商店街、地誌保存会、NPO 土とみどりを守る会、一般財団法人世田谷トラストまちづくり）の取組みをご紹介します。



奥沢の魅力的な風景のスライドショーも。



「奥沢1～3丁目界わい形成地区」のイメージをご紹介します。



界わい形成地区（イメージ）について、ご意見をうかがいました。

オープンハウスの詳細は、こちらからご覧ください



界わい形成地区（イメージ）の詳細は、こちらからご覧ください



「奥沢1～3丁目界わい形成地区（イメージ）」とオープンハウスでいただいたご意見

概要

ご来場いただいた皆様から、界わい形成地区（イメージ）について多くのご意見をうかがいました。その一部をご紹介します。

○ご来場いただいた皆様（128名）のうち、86名の方からご意見をいただきました。

30代～50代の子育て世代の方や60代以上の方、20代以下の方など、幅広い世代の皆様からご意見をいただくことができました。

○各項目について、85%以上の方に「とても良い、良い」とのご回答をいただきました。

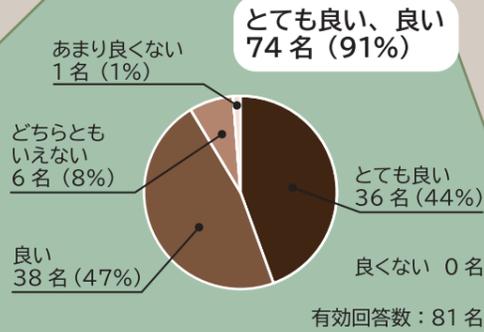
「界わい形成地区（イメージ）」は界わいニュース第7号でご紹介しました。



オープンハウスでのその他の意見

- ・とても良い制度。長い目で見て地域住民が幸せになる。また、資産価値向上にもつながると思う。
- ・奥沢はとても住みやすく好きなので、これからも住みよい風景が続くと良い。
- ・なるべく協力して緑を増やしたい。
- ・地域の方がみんなのルールと思える制度になると良い。
- ・維持管理の取組みに対して、感謝の気持ちや情報共有をできると良い。
- ・新しい家が建ってきている。早く内容を決めて指定してほしい。

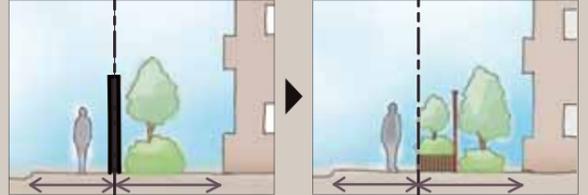
区域



- ・奥沢らしい風景が見られるこの区域を、まずは重点的に守り育ててゆくのが良い。
- ・「重点的に風景づくりを進めるエリア」がもう1ヶ所くらいあっても良い。
- ・「重点的に風景づくりを進めるエリア」だけを区域にした方が良い。等

ルール

みどりの配置に配慮します。



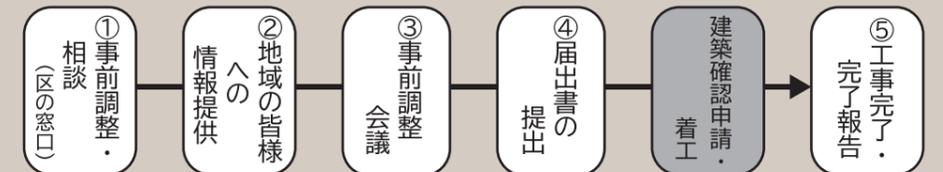
塀やフェンスが道路側にある場合 道路側にみどりを配置した場合 道路側にみどりを配置することで、街に潤いを与えることができます。

みどりが活きる色彩に配慮します。

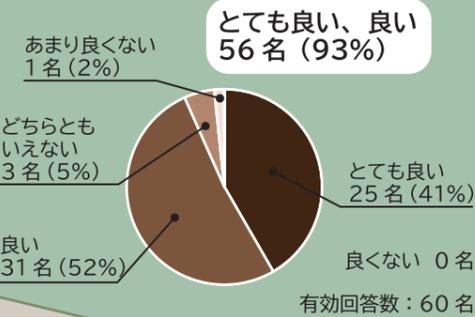


落ち着いた色彩を使用することで、みどりを引き立てることができます。

風景づくりの流れ



※③は、よりよい風景をつくるために専門家からアドバイスをいただく会議。重点エリアのみ実施。
※④は、重点エリア以外は届出書類を簡略化。



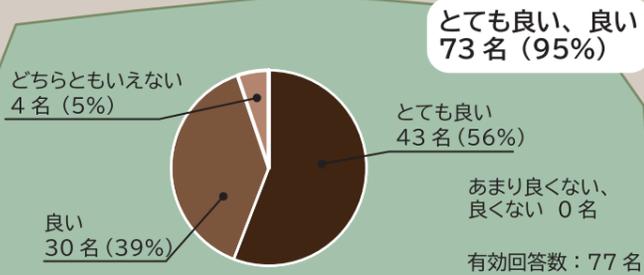
- ・色彩の専門家に助言してもらえると美しい風景が守られる。
- ・住民の意見を聞く仕組みがあるとよい。
- ・自分が気持ちよく風景づくりをするためにも調整が必要。
- ・建築確認申請前に風景づくりを意識することが大切。
- ・事前協議、会議と言われると、新しく土地を買おうとする人が二の足をふむのでは。等

目標・方針

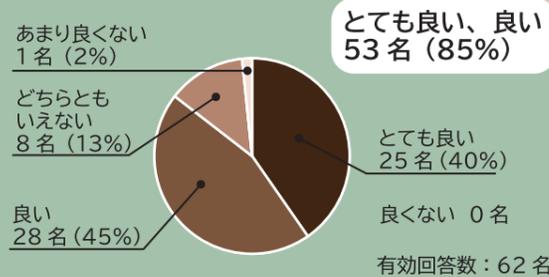
【風景づくりの目標】
みどりと人がつなぐ
おくさわの風景づくり

【風景づくりの方針】

- 大きなみどり
- 小さなみどり
- 歴史
- 建物
- 交差点
- 地形



- ・「みどりと人がつなぐ奥沢の風景づくり」、これです！
- ・奥沢に緑を残すという方針、目標に賛成。
- ・歴史的資産をいかした風景づくりを進めたい。
- ・地形を生かし、交差点のみどりを育みたい。等



- ・緑に配慮することはとても良い。
- ・強制的なルールではなく、助言等であれば良い。
- ・実現可能で納得のいくルールに向けて知恵を出し合っ、是非みんなで協力してルールを作っていきたい。
- ・自分が家を建てることを想定すると、庭が狭くなる（塀を下げなければならない）のは少し負担を感じる。等

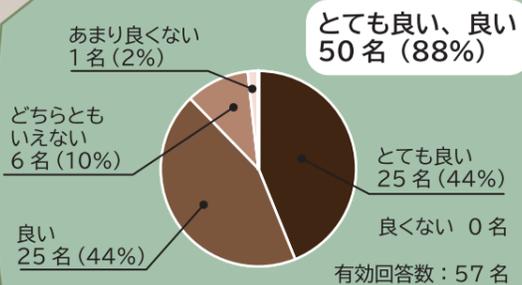
届出が必要な行為

戸建て住宅を含む全ての建物等に、右記の行為等を行う際に区へ事前に届出が必要になります。

届出の対象になるもの（建物）



※同色による塗り替えも含む



- ・賛成である。
- ・（届出をすることで）設計者等が、周りや街並みに配慮する意識を持つようになる。
- ・街の景観に関わる全ての行為を対象にするべき。等